

NEWフェイクの紹介です!!

名前 土屋ひなた
出身地 宮崎県
ひと言。

笑顔でお待ちしております。

おうしくお願ひします!!

本日は、ご来店
頂きました。

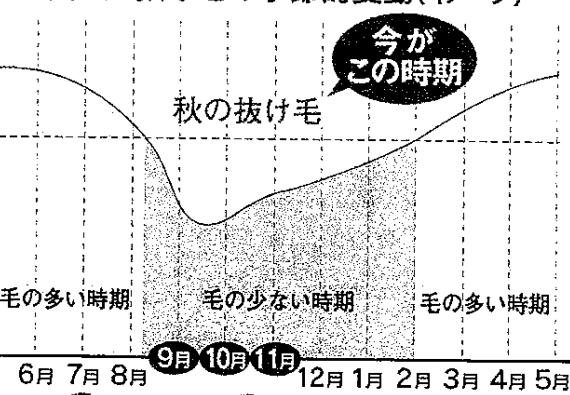
夏から秋に変わる季節。
食欲不振や疲れ、不調
などが、出やすくなります。
髪も、夏の後遺症
などの影響で、トラブルを
引き起してしまいます。
今月は、季節の髪の
お悩み傾向と対策です。

「髪の秋バテ」。秋に起こりやすい髪の

◎毛髪量と抜け毛の季節的変動(イメージ)

基本的毛髪量

毛髪量



お悩みの傾向と対策

秋は、一年の中でもっとも抜け毛が多く、髪にも心身にも不調が表れやすい季節

夏バテや紫外線などの影響により、秋は1年のうちでもっとも抜け毛が多くなるシーズン。普段の抜け毛(50~100本)の2~3倍の数が抜けることも珍しくありません。そもそも動物が夏毛から冬毛に体毛が抜け替わるのと同じで、人間にもそうした抜け替わりのリズムがあるとも言われています。

傾向①：細毛・抜け毛の増加

原因(一例)

夏の紫外線や蒸れによって受けた頭皮のダメージが、秋の季節の変わり目にどつとでやすい。また夏に頭皮の皮脂分泌や汗の量も増え、酸化した皮脂や汚れが毛穴を塞いでしまう。

対策(一例)

- ヘッドマッサージで毛穴の大掃除と血行を促進
- 栄養を与える頭皮用ローションで保湿

原因(一例)

紫外線などのダメージによって頭皮が固くなると、血流が悪くなり、細胞に必要な栄養が届きにくくなる。エアコンの乾燥なども影響し、髪の水分量の少ないパサついた状態になってしまいます。

対策(一例)

- 内部修復系や酸熱系トリートメントで髪質改善
- 保湿系シャンプーや洗い流さないトリートメント
- 頭皮のオイルマッサージなど

傾向②：髪の毛のパサつき

原因(一例)

同じく夏に受けた紫外線やエアコン乾燥の後遺症。また生活習慣や自律神経が乱れたことにより、頭皮が本来持つ「バリア機能」が一時的に低下し、PM2.5などの影響を受けることもあります。

対策(一例)

- 頭皮のこりをほぐすマッサージ系スパ
- 頭皮の乾燥を改善するクレンジング施術など

傾向③：頭皮の赤み・かゆみ

原因(一例)

同じく夏に受けた紫外線やエアコン乾燥の後遺症によって、秋のはじめの時期は髪のキューティクルが剥がれやすくなり、ヘアカラーの褪色も起こりやすくなっています。

対策(一例)

- キューティクル修復系のトリートメントメニュー
- カラーメンテナンス / 低刺激系カラー